

関西発!

大阪市立大学大学院創造都市研究科 主催 シンポジウム

ここまできた、プロボノ活動 実践報告と連携による促進の可能性

「新しい公共」の担い手といわれる、NPO。しかし、その運営は決して容易ではありません。資金はもとより、企画、広報、経理、法務、人事など、多方面にわたる経営管理能力が必要とされているにもかかわらず、十分な人的資源をもち合わせていない団体が多いからです。こうした中で、最近注目されているのが、プロボノです。アメリカでは、法律家協会が会員の法律家に専門家としての知識や経験を生かす社会活動を行うように求めたことから広がり、現在では経済効果が10億ドルといわれています。日本でもここ数年、プロボノを活用する動きができました。関西でこの動きをさらに広げていくためにはどうしたらいいのか。大阪市立大学大学院創造都市研究科地域活性プログラム・都市再生プロジェクトでは、この問いについて考える場として、関西でプロボノに関わっている団体の関係者をお招きし、それぞれの活動を紹介や報告をいただくとともに、連携してプロボノを進めていくためにどうしたらいいのか考えるセッションを企画しました。どなたでも、ご参加いただけます。お忙しいと思いますが、ぜひ、ご参加ください。



プロボノとは?

ラテン語で「公共善のために」を意味する



pro bono publicoの略。元々、弁護士をはじめとした法律に携わる職業の人々が、無報酬で行う、ボランティアの公益的な事業、または法律家の公益的な活動を指していた。現在では、各分野の専門家が、職業上の知識やスキル、経験を活かして社会貢献するボランティア活動全般、または、活動に参加する専門家自身を指すようになっている。

日時 2013年2月18日(月) 午後6時30分～9時

会場 大阪市立大学梅田サテライト101教室

大阪市北区梅田1-2-2-600 大阪駅前第2ビル6階
(右下の地図参照)

JR北新地駅真上、大阪駅徒歩5分、地下鉄西梅田駅徒歩3分

講師 岡本 雅士 (CS神戸)

岡本 祥公子 (サービス Grant 関西事務局長)

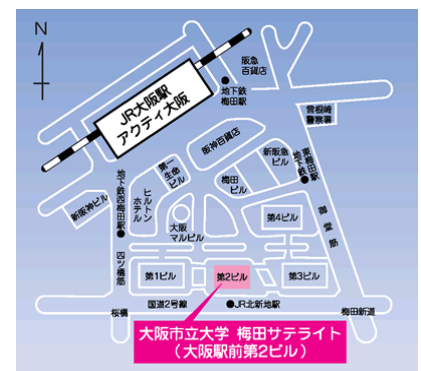
鍵谷 誠一 (市民ネットすいた副理事長)

金谷 千慧子 (女性と仕事研究所 理事長)

司会 柏木宏 (大阪市立大学大学院教授)

協力 女性と仕事研究所

予約 不要 参加 無料



GSCC 大阪市立大学大学院
創造都市研究科

「都市」をコンセプトにした社会人向け大学院

大阪市北区梅田1-2-2-600
大阪駅前第2ビル6階

URL: <http://www.gsc.osaka-cu.ac.jp>
E-mail: kashiwagi@gsc.osaka-cu.ac.jp